

歌壇

大下一真選

特選

老いぬれば美人不美人大差なし笑顔しわで皺を増やすのが良き

向丘 三宅 あき子

雨音が追憶を呼ぶ走り梅雨夢二の女は「雨は好き」と云ふ

小日向 内野 仙也

孫と漕ぐこブランコゆれるふるさとの子供の頃と同じ青空

水道 高木 マリ

入選

白木蓮桜ミモザと見て廻る高齢者パスのささやかな旅

千石 小出 風沙子

バスおりて急ぎ歩きの足とめるジャスミンの花の香り流れて

小石川 白鳥 茂子

この町に住みて啄木たくぼくを深く知る若き日暗記せしいくつもの歌と

大塚 加藤 喜雄

連休に障子張しょうじはり替へ窓をふく春の日ざしの輝き入れむと

水道 菅井 茂子

リビングにバラの香りの満ち満ちて八十才と一日の朝

向丘 高野 伸子

立ちくらし無しと添そえがきし米寿われ二十五年度の日記はじめる

千駄木 石井 禮子

卒寿にて花も見納めと思いに六度も賞でしよ命愛おし

西片 松林 利枝

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

引き分けの礼れいしゅん春泥のユニフォーム

向丘 三宅 あき子

葉桜や母と歩みし道行かむ

音羽 森田 幸子

逃げ水と見しは一筋銀の蛇

西片 小林 貴美子

入選

風光るこんにやく閻魔笑うたか

本駒込 木村 隆

雨乞ねぎいや禰宜は番傘持ち歩く

千駄木 丸岡 正児

春を待つ雑草さへもいとほしく

春日 波多江 淑子

おぼろ よせいかんの
朧の夜星間の膨大な藍

関口 関谷 汁吾

富士見えてれいき関東平野冷氣満つ

本郷 佐々木 慶三

冷めら之者が布良星探す江戸の春

本郷 柳田 吉彦

春の空彩る熱気球鴨の群れ

西片 中島 多津子